

防災行政無線

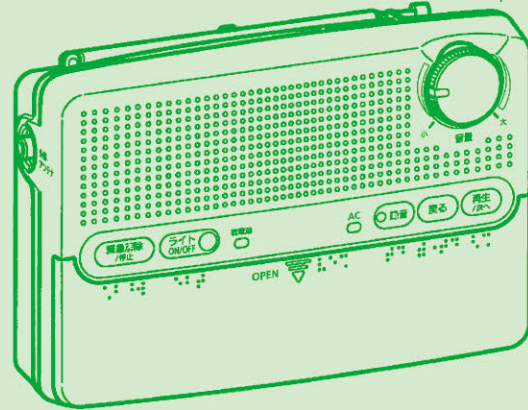
もう一度確認を! 災害への備え、あなたは大丈夫?

多可町では、町内の各家庭に戸別受信機を配置し、全町で運用しています。

みなさんのご家庭の戸別受信機は正常に受信していますか? 災害時など、いざという時のために、日ごろから受信状況や乾電池の消耗状況を確認してください。

戸別受信機は、通常コンセントから電源供給していますが、台風や地震などで停電した場合は、乾電池により電源供給します。乾電池は1年を目安に交換してください。

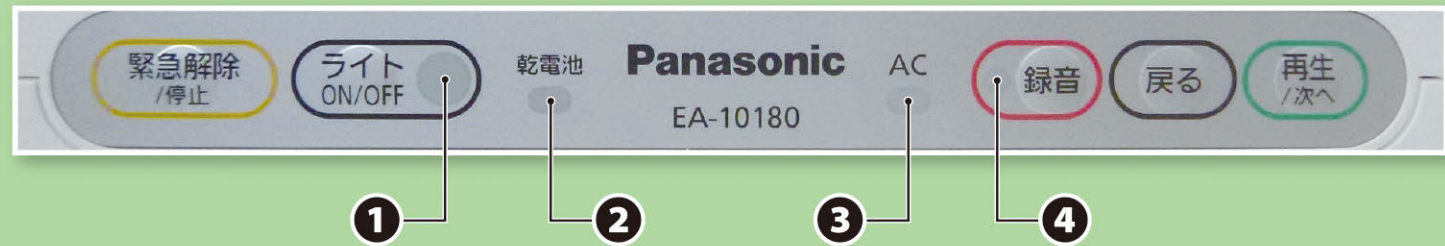
※放送が聞きづらい場合または毎日正午に鳴るチャイムが聞こえない場合は、下記の方法で改善しないかお試しください。



故障かな?と思ったら 確認していただきたいこと

- 乾電池を入れ、必ずコンセントからも電源を取ってください。
- 窓の近くなど、電波を受信しやすい場所に設置してください。
- 他の電化製品からできるだけ離して設置してください。
- アンテナは、必ず全部伸ばし、できるだけ上に向けてください。
- 電波の受信状況が悪くと、平常時に受信機の真ん中近くにある「AC」の下のランプが点滅します。設置場所やアンテナの角度を調整して、ランプが常時点灯するようにしてください。

ランプのはたらき

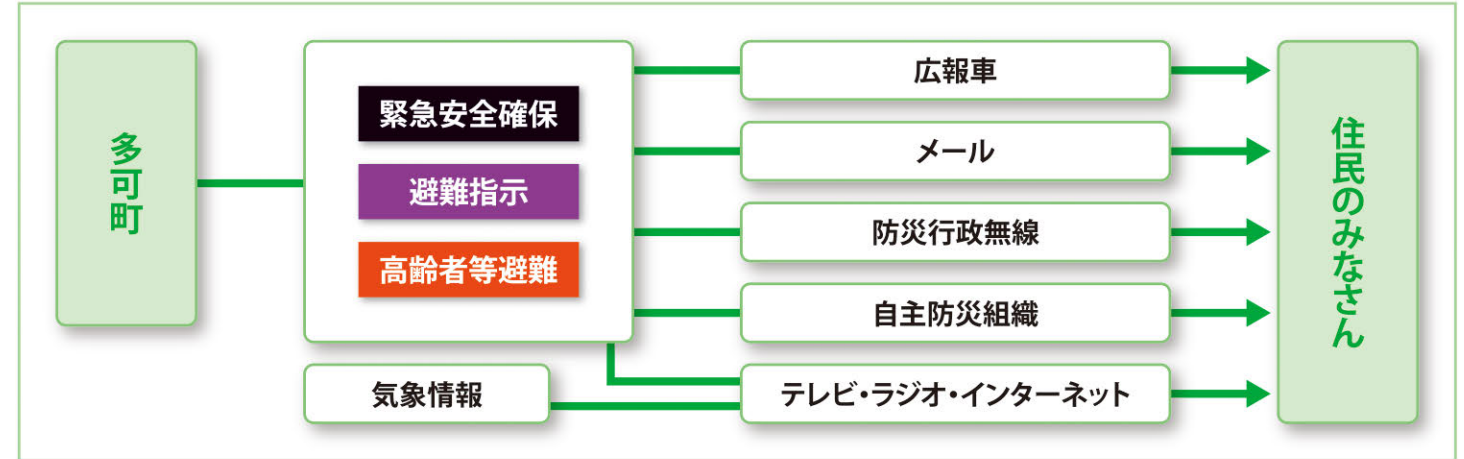


なまえ	ランプの色	ランプが『点灯』しているとき	ランプが『点滅』しているとき
① ライト	白	●ライトON/OFFキーを押したとき ●停電の時、乾電池動作に変わったとき	緊急通報を受信しているとき
② 乾電池	赤	乾電池での動作中	乾電池が消耗している、または乾電池が入っていない ※乾電池が消耗すると「ピーッ・ピーッ」と連続音が鳴りますので、乾電池を交換してください。
③ A C	緑	AC100Vでの動作中	●音声通報を受信しているとき ●電波が入らないとき
④ 録音	橙	音声録音中	未再生の通報内容が録音されているとき
	緑	留守録音設定中	留守録音設定中で未再生の通報内容が録音されているとき

調整しても改善されない場合は、生活安全課(☎32-4777)までご連絡ください。

情報の伝達経路

多可町からの避難情報は、下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。災害の発生が予想される状況では、正確な情報を収集し、適切な避難行動をとってください。



テレビによる情報の入手例

- 1 NHK総合テレビを表示し、リモコンの「d(データ放送)」ボタンを押してください。
- 2 リモコンの矢印で「防災・生活情報」に合わせ、「決定」ボタンを押してください。
- 3 多可町(テレビに設定している郵便番号で判定)から情報が発信されていれば、「避難情報」「避難所開設情報」の表示が赤くなるので、選択するとそれぞれの情報が表示されます。
※県内のどこの地域にも情報がない場合は、ボタンがグレーになります(選択できません)。

dボタンの位置や形状は機種によって異なります。



災害伝言用サービス

地震や大雨などの大災害発生時は、電話利用が急激に増加し、電話が繋がりにくい状況が続くことがあります。このような場合は、以下のサービスが開設されます。

災害用伝言ダイヤル 171

このサービスは、大規模な災害が発生した場合、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。被災地内とその他の地域の人々との間などで、伝言の登録・再生をすることができます。

〈体験利用日〉

- 毎月1日・15日 ●正月三が日 ●防災週間(8月30日9:00~9月5日17:00) ●防災とボランティア週間(1月15日9:00~1月21日17:00)



いざというときの連絡先

消防 火事・救急 119番 警察 事故・事件 110番

名称	電話番号	名称	電話番号
多可町役場(生活安全課)	0795-32-4777	関西電力送配電(株)	0800-777-8810
北はりま消防本部	0795-22-0119	NTT西日本兵庫支店	078-326-6365
西脇警察署	0795-22-0110	ガス ※販売店の電話番号を記入してください	